（B）20H016608

「の ── とのアプローチ」

における

のの

ののための

の 2022 3

もくじ

このについて　　　　　　　 ・・・ 3

　　　　　　　　　　　　 ・・・ 5

　　　／

1. 　　　　　　　　　　　 ・・・ 7

　　　と／／と

2. ・　　　　　　　　 ・・・ 9

　　　の／／

　　　と／たる／

　　　／

3. ・　　　　　　 ・・・ 13

　　　のと／ハローワーク／

　　　と／

4. ・　　　　　　　　 ・・・ 17

　　　／／／

　　　の／／／

　　　／

　　　／

このについて

１．

2017にの（の）がにされるがされました。また、2018には、のがなのが2,157（71.0）にことをにしました（は、がを、をにするがあります。https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000196766.html）。このように、がにいるにあって、そののはのことながらのやをがあります。しかし、そのやはにされているとはいえません。

２．

このようなに、たちは、のがしているのを、のからにすることをに、をにアンケートをしました。の（のアンケート）のをとりまとめたのが、このです。

このは、2019にされた・の「のディーセント・ワークにのに：へのヒアリングを」（https://zen-a.net/wp-content/uploads/2019/03/survey\_report\_2019\_03\_26.pdf）とのに。この・のにはさまざまなながありますが、そのひとつは、こののが「で、としてのあるののをことを、ののやの、さらにはを、のディーセント・ワークのからの、にのについてすることをとした」ことです。

３．

たちは、2020114から20211031にかけて、である82の（すべて）あてにアンケートをして、のの、をされている（を）はの1500をにアンケートをし、40の（は49）より403の（は27）をいただきました。は403です。

たちは、アンケートのからにまで、ののとを、をのとをし、さらにとともにしたのをのとをしたで、アンケートをしました。また、アンケートは、におけるをとするによるのをされました。

4．

アンケートのは、ページにまとめられています。

このは、のをしている（を）のある（、）にアンケートのをまとめたものである。このはのトピックスからされている。

は、、、、といったである。の60がで、30がである。10と20はのが、30はとのがで、40はのがなる。はが70、が30である。

は、・である。20から50までののを、はよりのがにある。30のの（30）は、のの（75～85）と。はよりがかなりにある。の30、の20が、のするのたるである。からなをいるのは、は15、は20である。をにしているのは、もも40である。はより（のにいるの）がにある。に50と60のの20～25が、にとてもいる。

は、・である。のは、は「ハローワーク」「の」と、は「ハローワーク」だけがして。には、もも、が30のでのをしている。

は、・である。の（のにしているの）は、60をでは70～100をしている。はよりがにある（ただし、にともある）。はより（のだけでができるの）がかなりにある。に40と60ののは10に。のをするのは、は50、は75である。の70、の70が、のにがない。の80、の70が、のにしている。はより（のでいるの）がにある。50ののは50に。もも、80のがの（）でのをしている。をしているのは、の7～10である。

なお、このは、のをして、をしている。そのため、としてなのからされていることにされたい。

（2017）：『のとのについて』https://zen-a.net/wp-content/uploads/2017/09/reporth2908.pdf

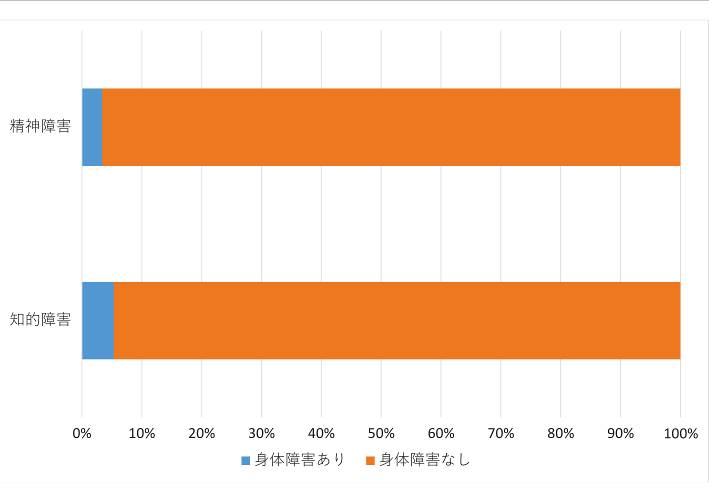
・（2019）：『のディーセント・ワークにのに』https://zen-a.net/wp-content/uploads/2019/03/survey\_report\_2019\_03\_26.pdf

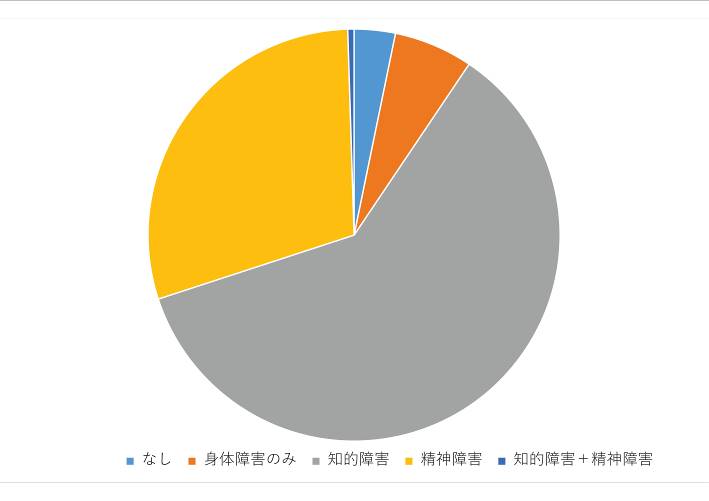
1.

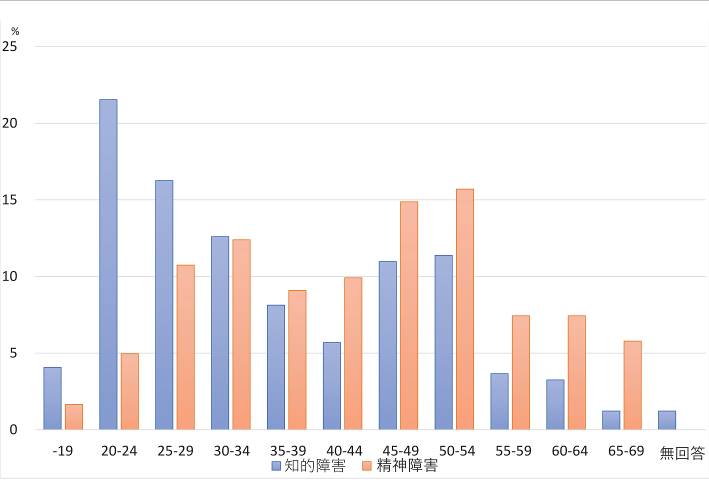
1.1 と

は、の・のをいる。にと、のは、20から30までと、40から50までがやや（のができている）。

また、にのは、20から50までが20～30であり、のではそれよりも。

1.2

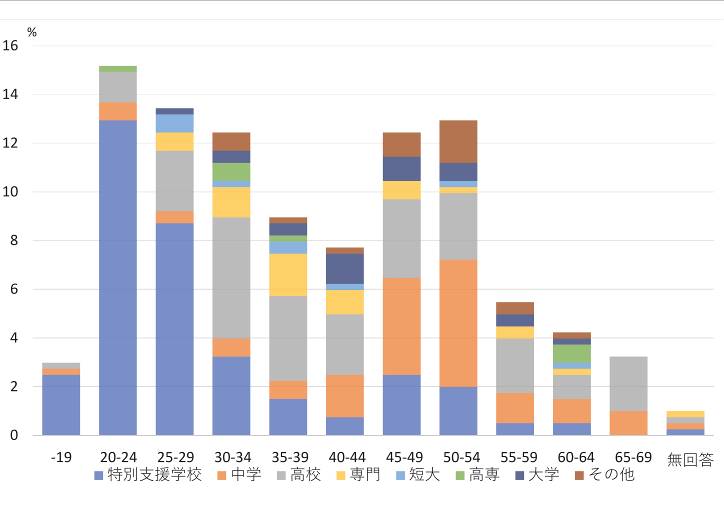
は、をのあるにしたため、アンケートにされたのもほぼとでされている。でいるように、にとのがみられる。がの60、がの30を。

は、にのをしたものである。10と20はのが、30はとのがで、40はのがなる。

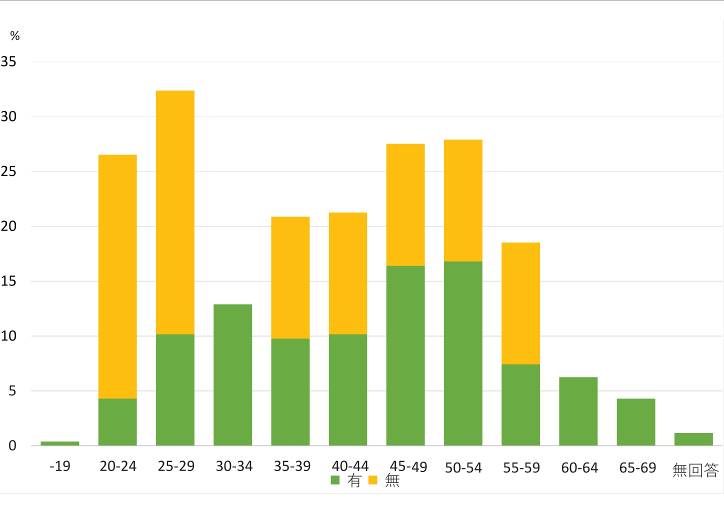
なお、このでは、・がなくのみがあるは。ととがしているは、は1

であっても2（1、1）でカウントしている。

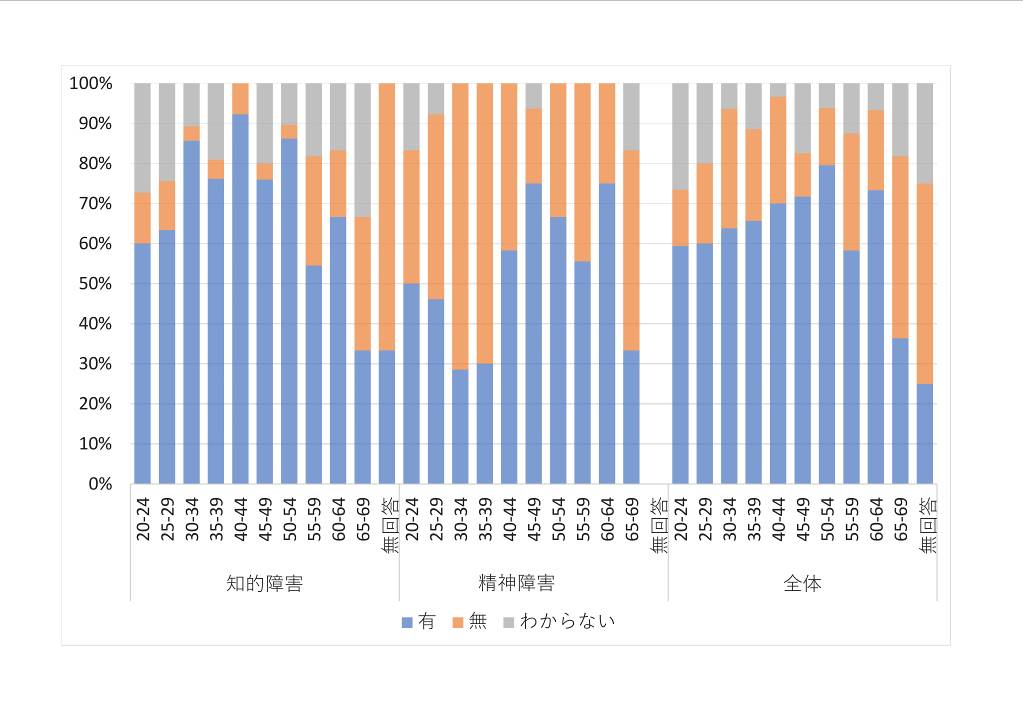
1.3 と

は、にのをものである。は、にのをいる。

については、10から20まではのがきわめて、30から40まではのがなり、40から50まではのがなる。

があるのについては、10から20まではきわめて、30は100を、30から50までは45～60をし、60は100を。

2. ・

2.1 の

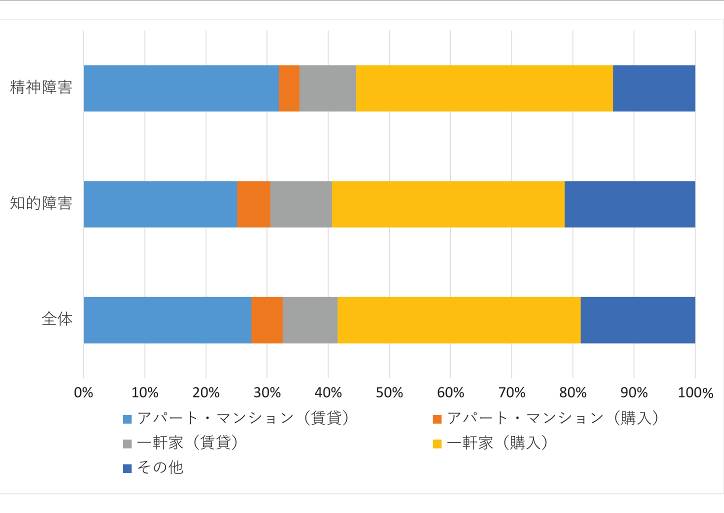
有

わからない

無

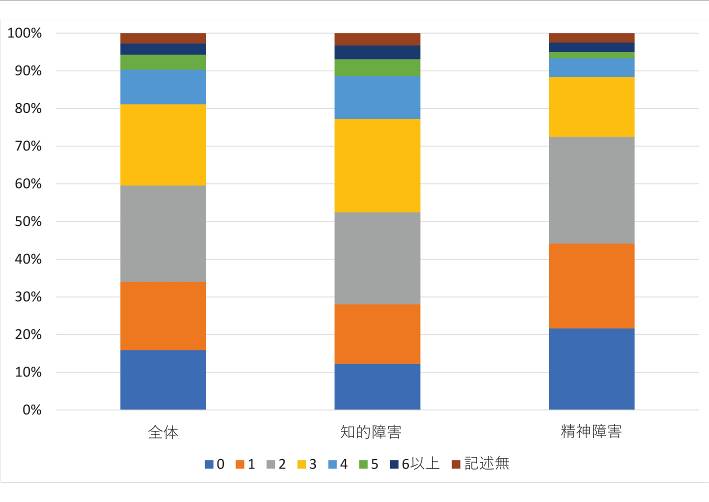
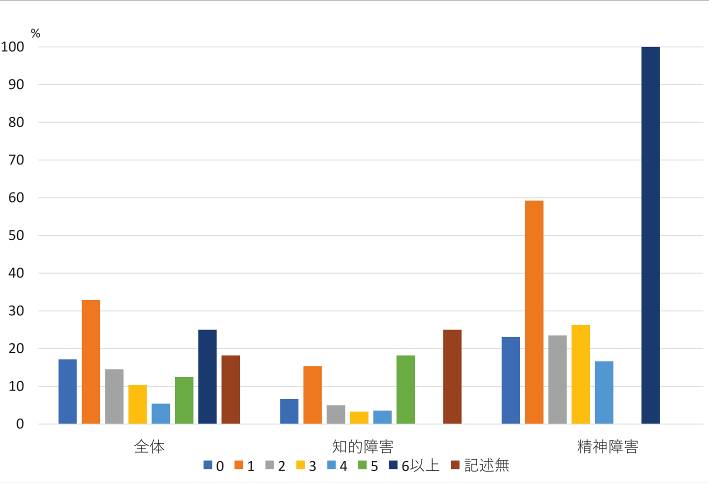
は、 ののをものである。20から60までのののは55～90をしている。20から50までののは、のほうがよりも。に、30のの（30）は、のの（75～85）と。50から60までは、はおおむねのになる。

2.2

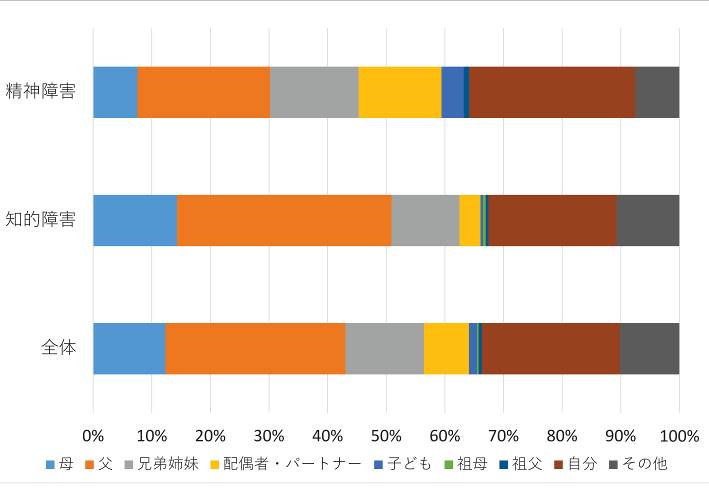
は、のをものである。では、のにしているのが。「」はになっており、グループホームとするのが。

なお、の（・、2019）によれば、のにしているはとし、にしているはがにある。

2.3 と

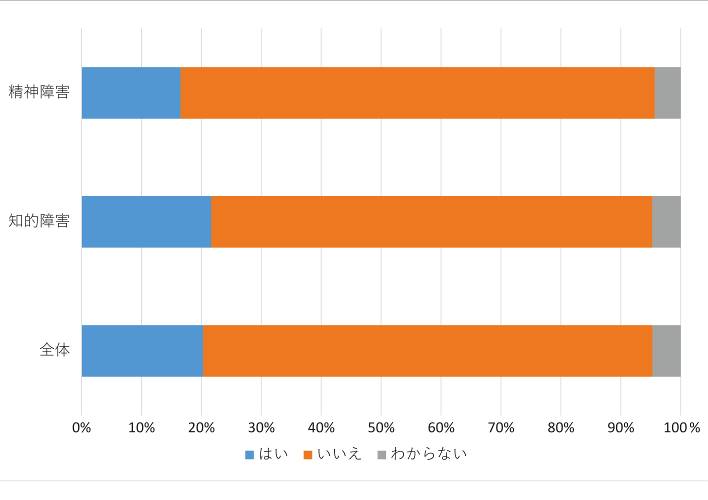
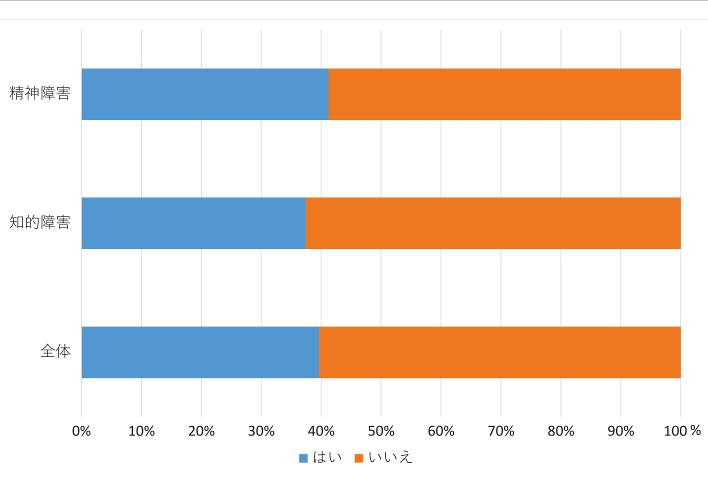
はでを、はにをいる。はとがかなり。でしかつでいるは、の15に。で、でしかつでいるは、の60に。

2.4 たる

は、ののたるをいる。の30、の20が、ののたるである。このについては、にもなをができるため、よりにするがある。

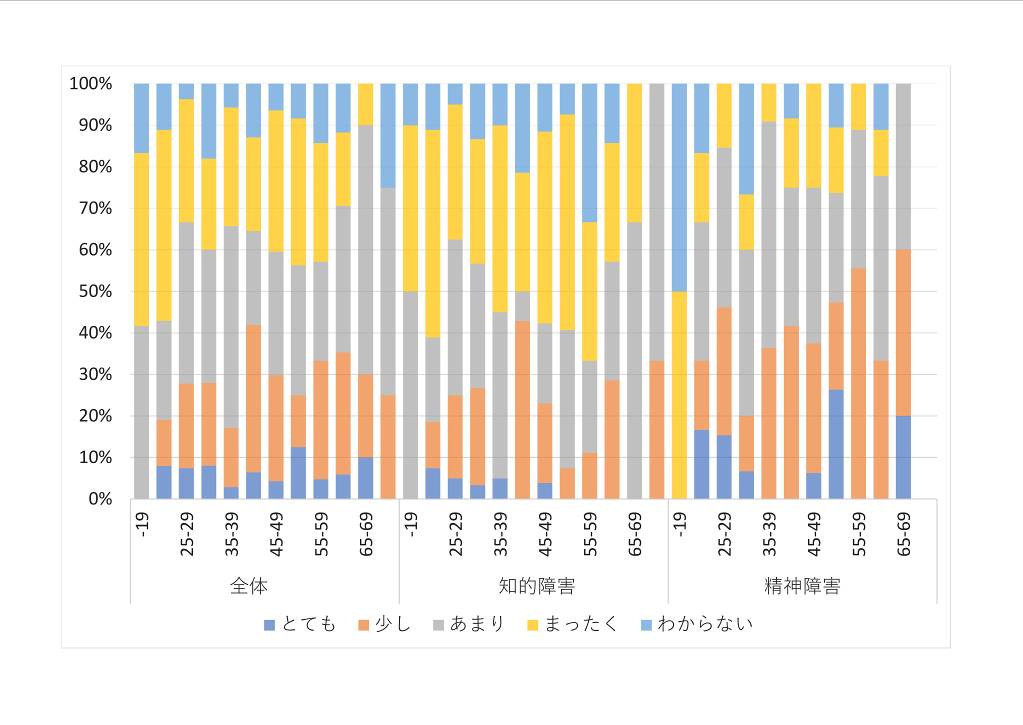
2.5

からの への

は、からな（）をいるかをしたものである。の15、の20が、それぞれからなをいる。このようにからなをいるのはが、によるのもと、からをいるのはもうなるがある。

で、は、をにしているかをしたものである。もも40はをにしている。の「たる」（2.4）においてとように、このについてもになをができるため、よりながである。

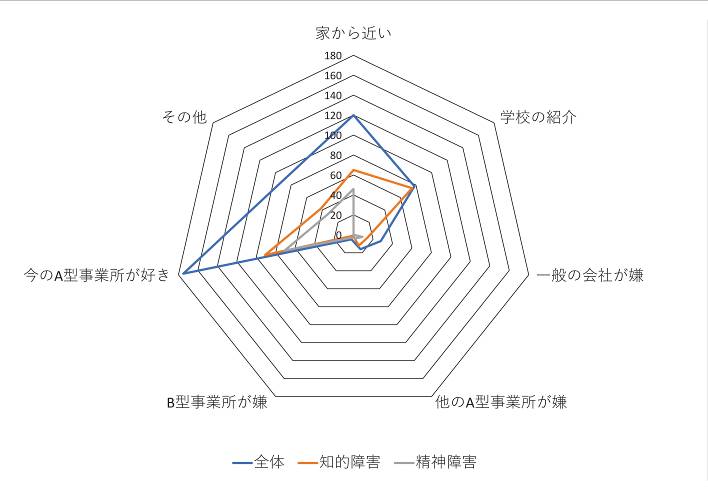
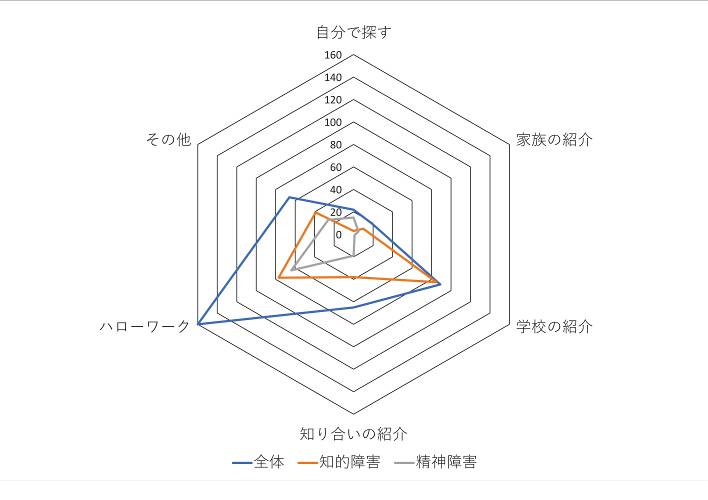
2.6



は、のにいるかというにを、にしたで、にまとめたものである。はより（のにいるの）がにある。に20と50と60のの15～25が、に「とてもこまっている」。と「の」（2.1）や「」（2.5）とのなどの・がであろう。

3.・

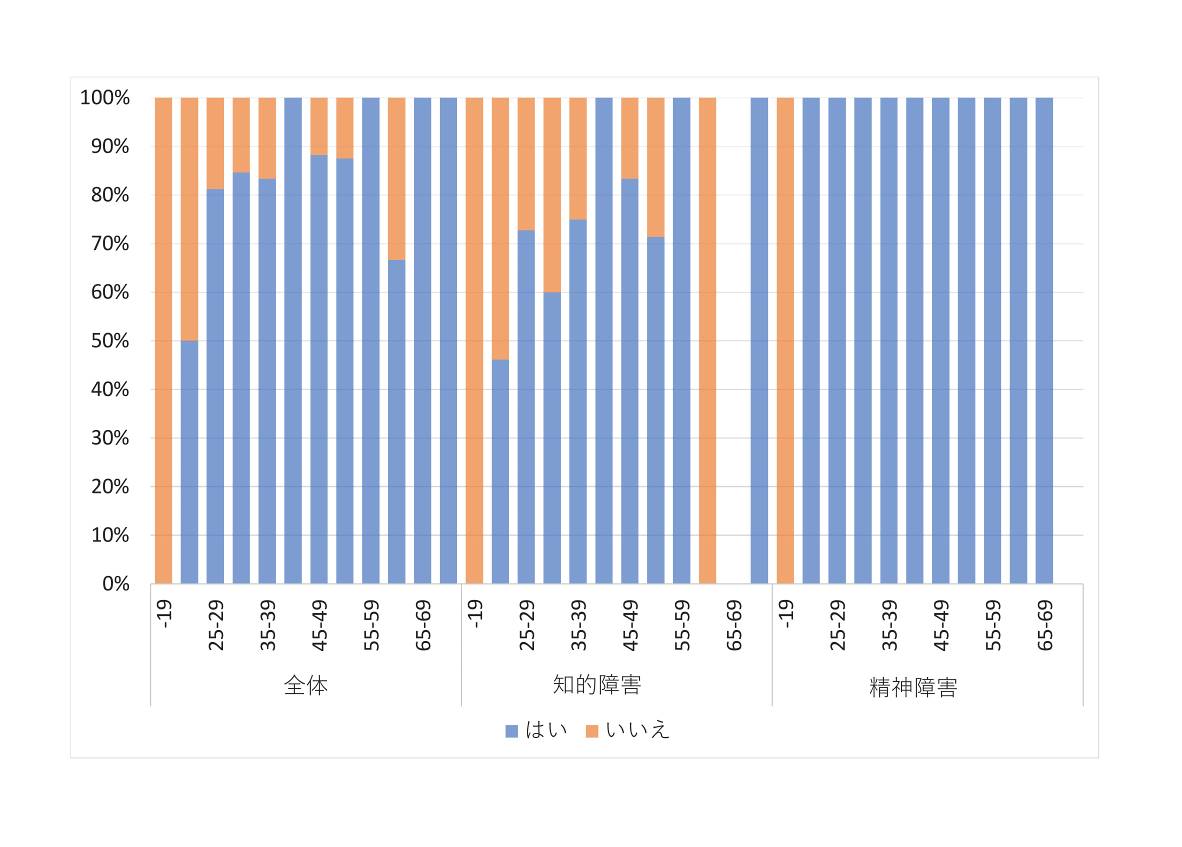
3.1 のと



は、がしているをしたを、にものである。このとして、では「のが」が、に「の」「が」と。のは「の」がなくなるが、はのとのをいる。このことをと、のなとしては、マッチングのとからのとがられる。

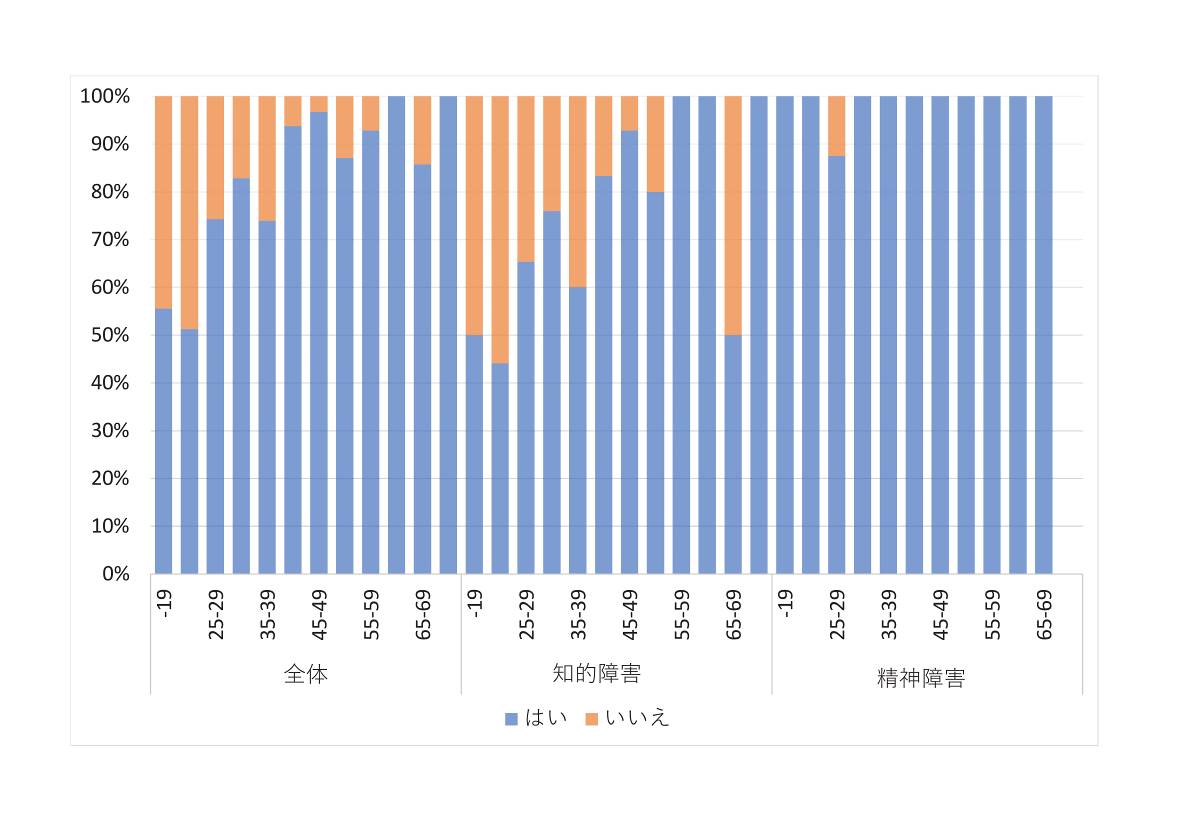
は、のをにものである。は「ハローワーク」「の」と、は「ハローワーク」だけがして、にのあるはされない。このようなは、の（、2017）でもにおり、やはりハローワークのはことがされる。

3.2 ハローワーク



はい

いいえ

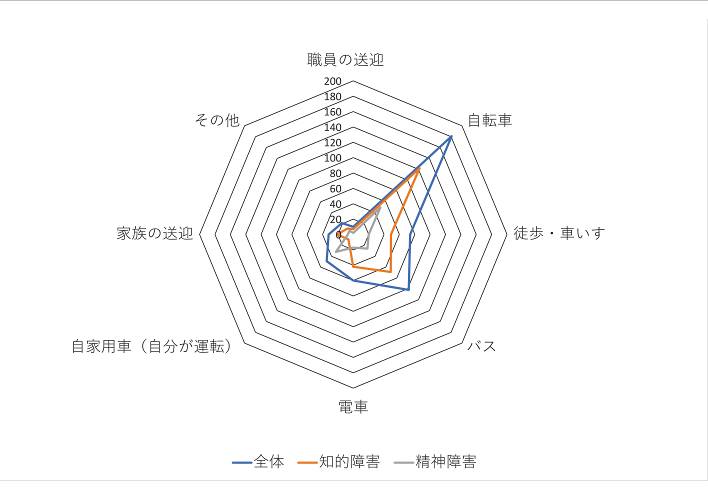
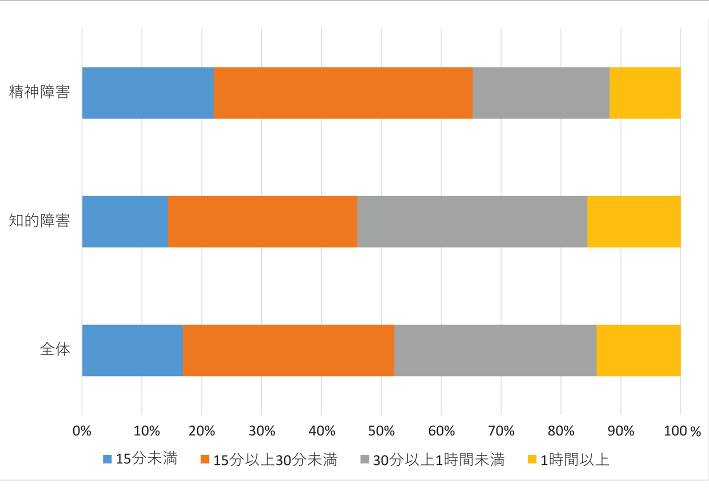


いいえ

はい

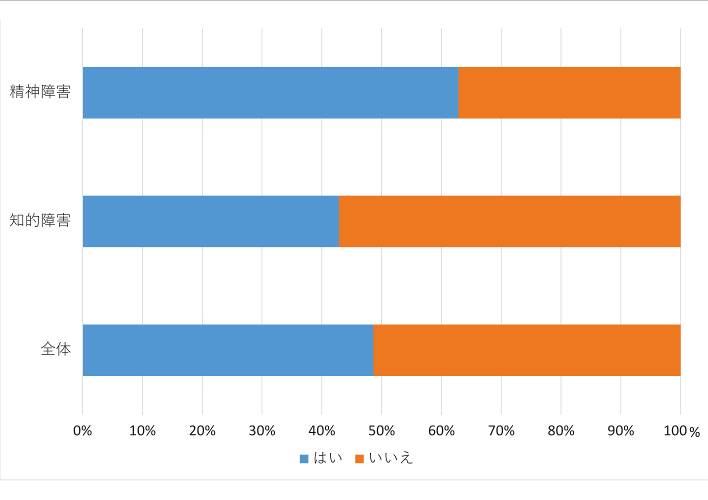
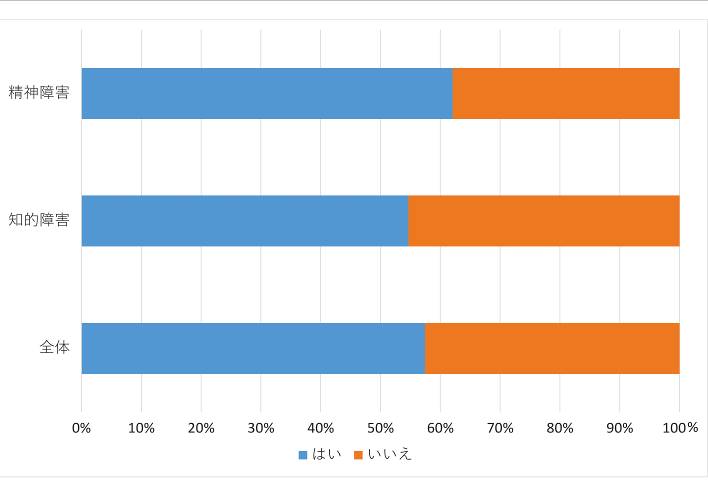
ののは、ハローワークのをにしたうえで、にものである。のは、のはをそれぞれとしている。のをと、は、ともにハローワークをしていることが。これに、は、を、ハローワークののないのがよりも、またとはからのが。・（2019）は、のとして「でのあるがからへ、またはからへののがスムーズにできるようながないこと」をいる。このをするのとして、ハローワークのにさらなる・がとなろう。

3.3 と



はをいる。いるは「」で、に「バス」「」と。はのをいる。のは、の65が30、の45が30であり、をとが30となる。なお、・（2019）では、・はとないとされている。とにがあるかはではない。

3.4

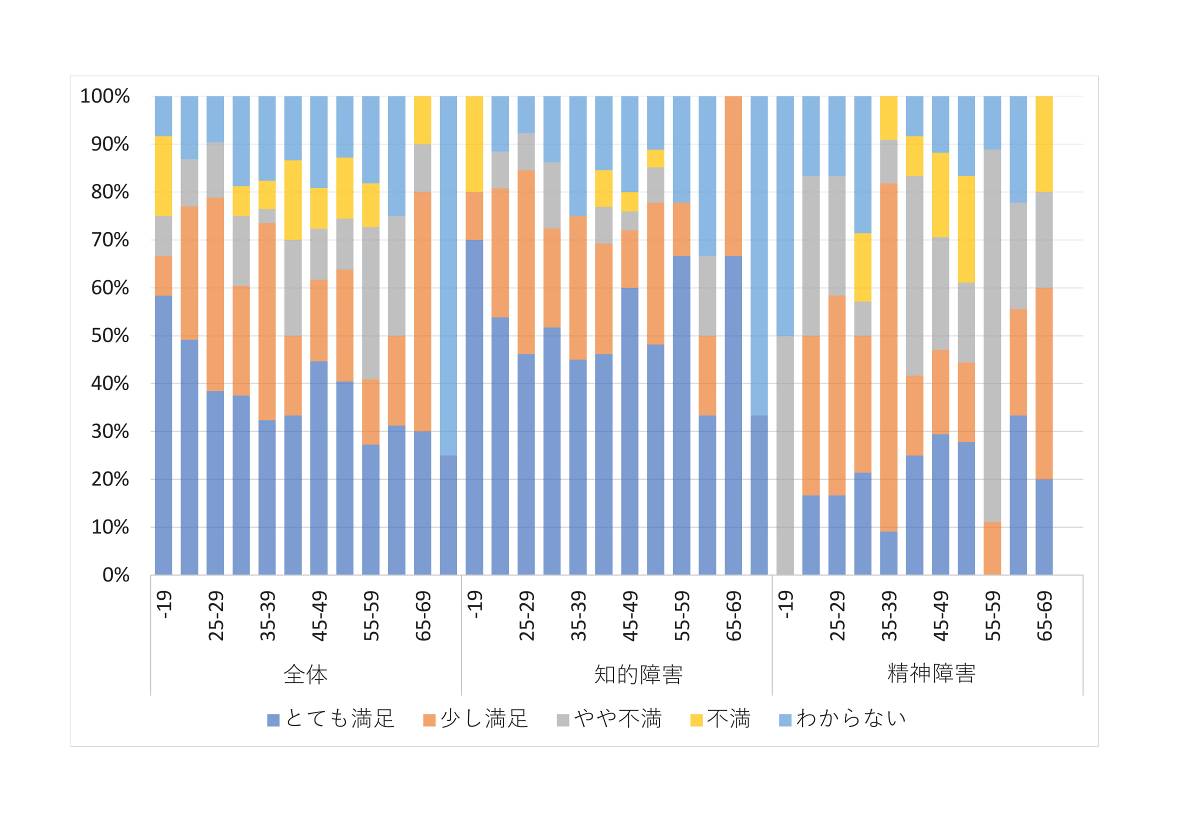
30のでか 、バスで30のでか

は、「30のでか」というにをにまとめたものである。とのいずれもが、30のでのをしている。

は、「、バスで30のでか」というにを、とにしてしたものである。の40、の60が、やバスのをしても30のをしている。

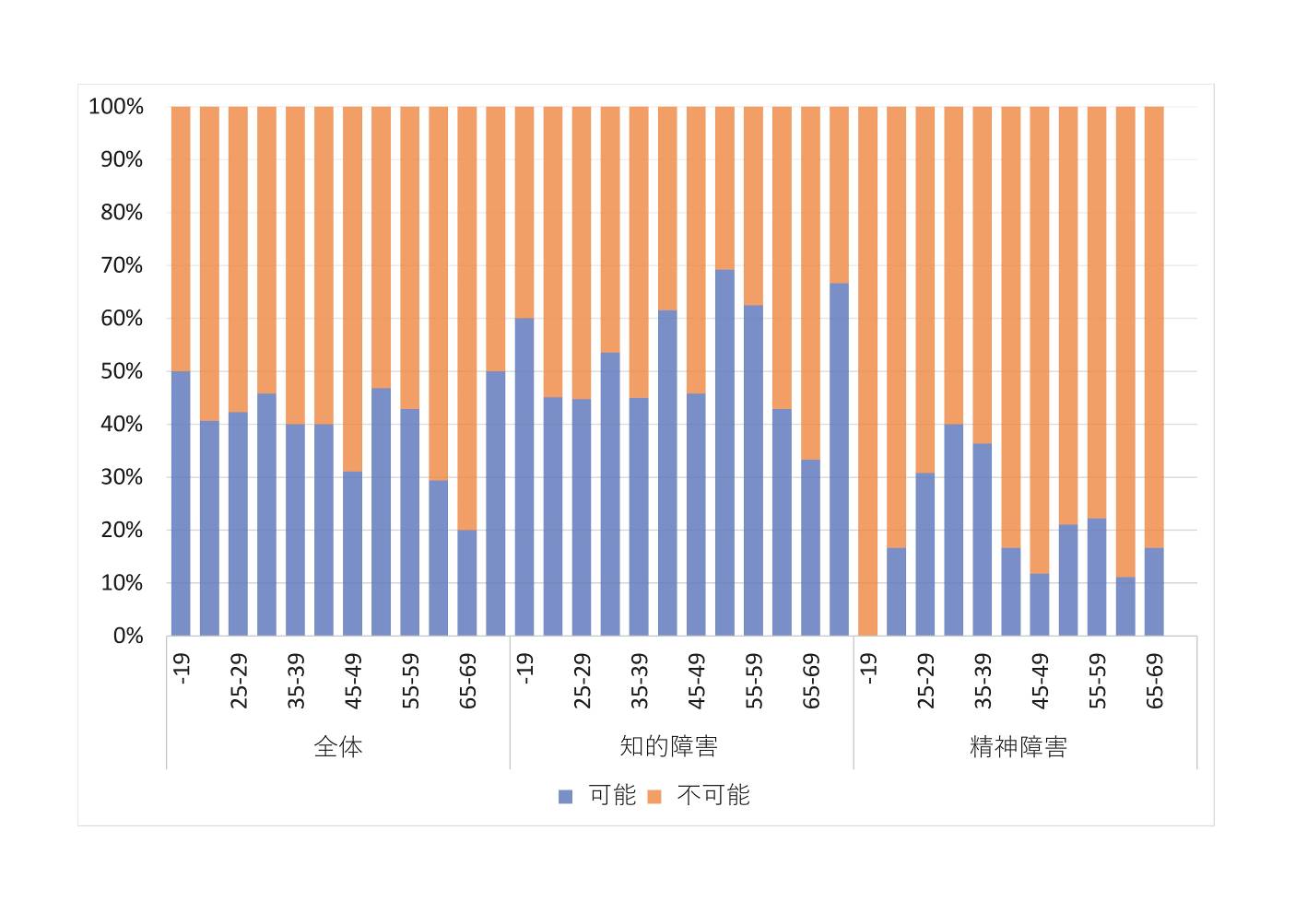
4. ・

4.1



は、のにしているかというにを、にしたで、にまとめたものである。の（のに（とても・）しているの）は、60をでは70～100をしている。

は、よりがにある。では、に50のの（10）と、のの（80）とのは。ただし、として、30のの（80）は、これはのの（70）をいる。また、のはでは60が（50）、これはのの（55）を。

4.2

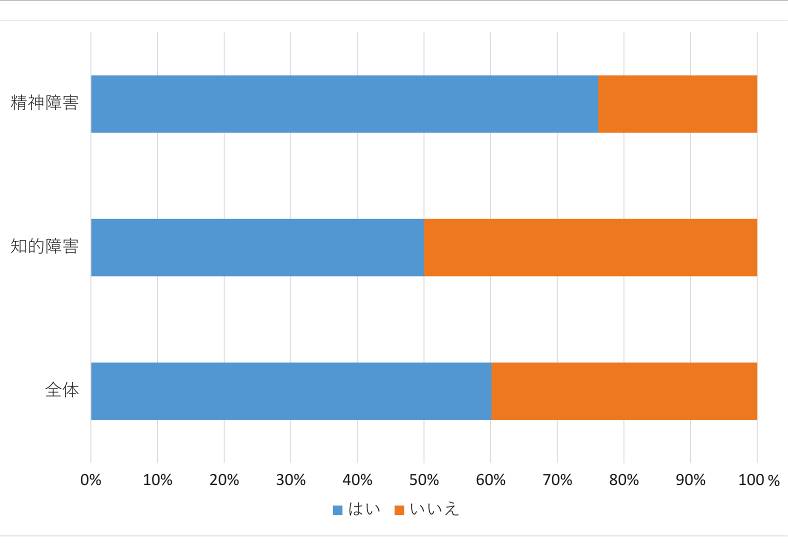
可能

不可能

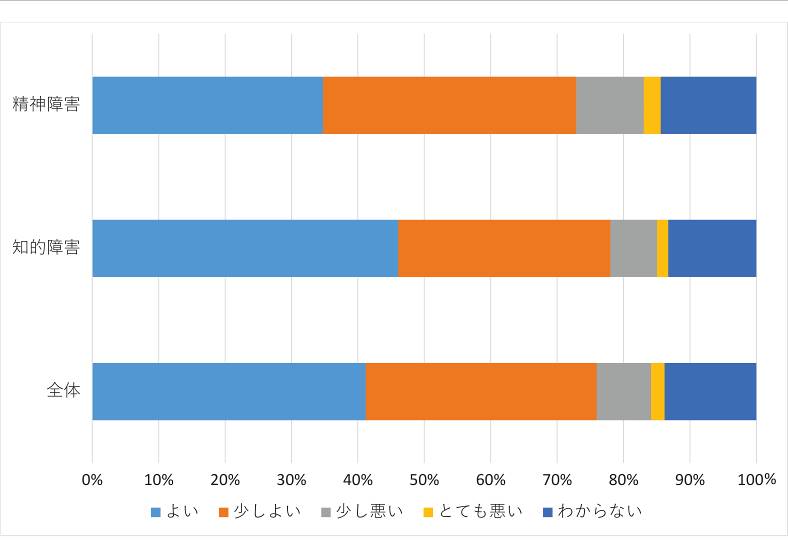
は、「しているのだけでができますか」というにを、にしたで、にまとめたものである。の（のだけでができるの）は、60が（30）、のでは40～70をしている。

は、よりがかなりにある。のは30が（35～40）、40と60では10に。

4.3

は、ののをするかというにを、にまとめたものである。の、をするのは（70）。の、をするのは50となっている。このようなが、ととのにするものであるのか、さらなる・がである。

4.4 の

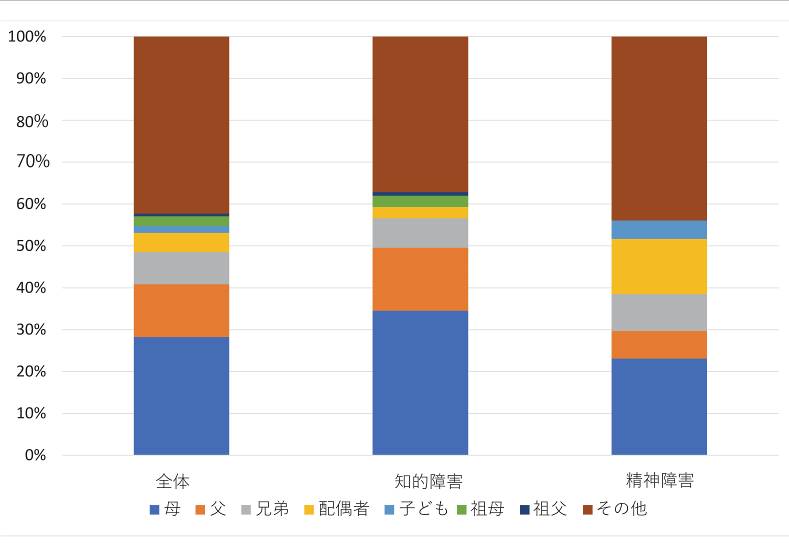
は、におけるにのをにまとめたものである。「とても」と「」をのとする。は、70がについてがない（ただし、の「」（4.7）も）。また、も、70がについてをいない。これらがのにされたであるかをする

ためは、さらなる・

がである。ちなみに、・（2019）では、のをもたらすとしてがことがいる。

4.5

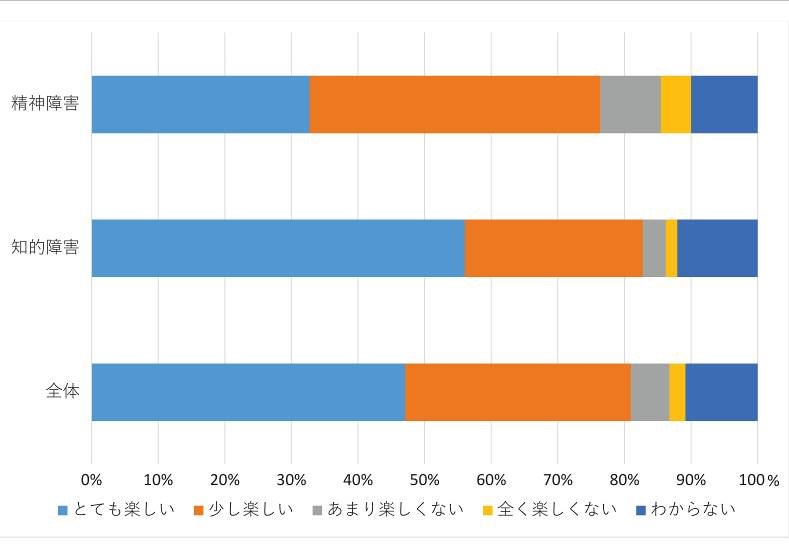
は、のについてにするのか、というにをにしたものである。

もも「その」が。「その」はになっているが、のは、の、の、グループホームのである。

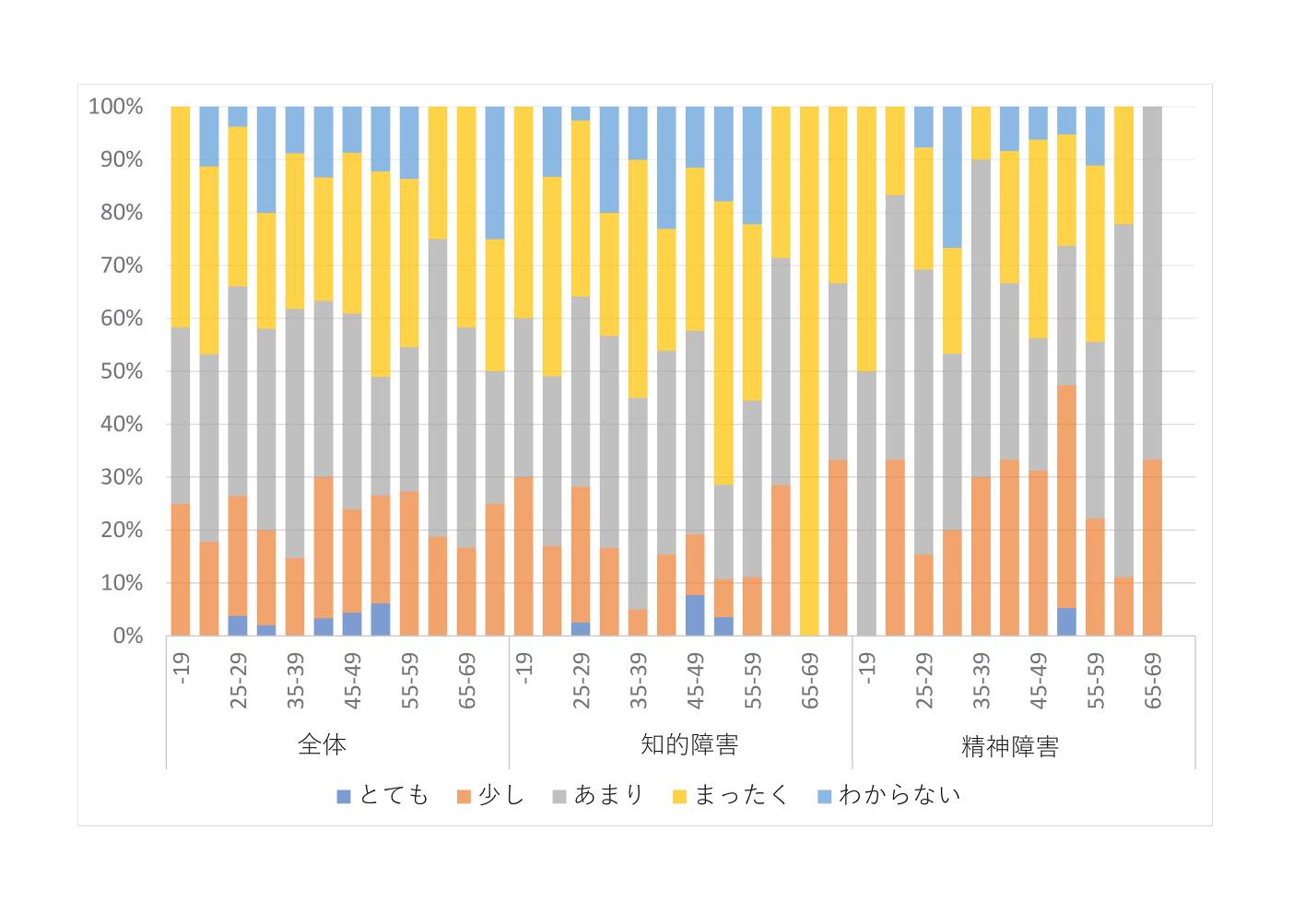
のでは、もも、（、、、、

どもを）がの60を。、のがかなり。

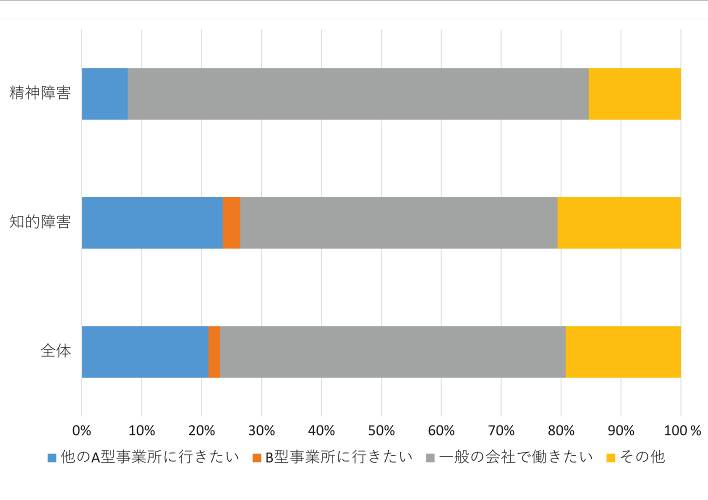
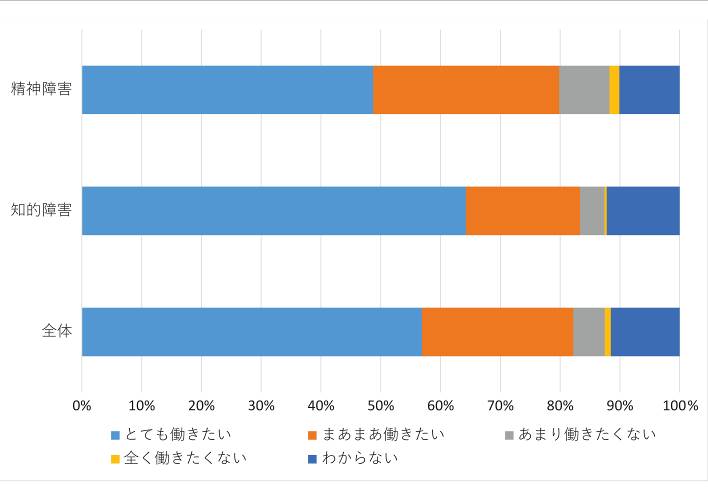
4.6

は、 のがかというへのを、にまとめたものである。（のが（とても・）の）は、は70、は80である。は、やの、キャリアパスまでをもしたものではないことにがである。

4.7



は、「あなたはのでいますか」というにを、・にしたものである。の（ので（とても・）いるの）は、によってが、30である。はよりがにある。に50のの50がでいる。いるとしては、「」としたが。

4.8

でたいか （たくないとは）をしたいか

は、の（）でかというへのを、にしたものである。このにおいて「とても」と「まあまあ」のをであるとと、もも、80のがの（）でをしたいというをいることになる。このは、の「」（4.6）とをいる。で、「あまりない」と「ない」としたは、すると10はしている。そのようなをとして「をしたいか」というをしてをにしたものがである。これをと、をしているがに。

をまとめると、をしているのは、の7～10となる。

アンケートは、コロナのでされたため、さまざまながありました。そのようななので、のにごくださり、にごくださったすべてのののにいたします。に、のからまでな・をましたの及びのにを。

このは、・（20H01608）「の――とのアプローチ」（：）ののです。このファイルは、のがをプロジェクトのHP（http://www.reddy.e.u-tokyo.ac.jp）にされています。このを、な・を、2022にをするです。

「におけるのの

ののための」の

2022328

・・

（　）

〒700-0005 1-1

メンバー

（　）

（イノベーション・ラボセンター コーディネーター）

まゆみ（ ）

・メンバー

（　）

（　）

（　）

（　）

（　）

ひろみ（　）

コロニー

＊は、コロニーがする、

／のです。